

SCHOOL REPORT

豊かな学びを推進する 幸手市 GIGA スクール構想

幸手市教育委員会教育部学校教育課

市では令和2年度中に、全児童生徒および教員一人ひとりへのタブレット端末の支給が完了しました。令和3年度より、教育委員会で策定した「豊かな学びを推進する幸手市 GIGA スクール構想一元年度 グランドデザイン」に基づき、各学校で、これまでの教科書や黒板、ノートを利用した教育方法と、最先端の ICT とのベストミックスを図り、教師・児童生徒の力を最大限に引き出す教育の実現を目指します。

主に、①検索サイトを活用した調べ学習、②文書作成ソフト、プレゼンソフトを利用した発表活動、③統合型アプリケーションを用いた協働学習などで活用しています。なお、校内、校外のどちらでも悪質・不適切なサイトに接続ができないようフィルタリングが適用されており、安心、安全な調べ学習が可能です。また、各家庭においてドリル学習も可能となり、活用の幅が広がってきています。



教育委員会では、利活用にかかる問題点について、学校の代表教職員で構成する学校 ICT 検討委員会において協議し、解決するとともに、一層の推進に努力してまいります。



八代小学校社会科見学

7月7日(水)、八代小学校の3年生が社会科見学の一環で幸手消防署を訪れました。消防士から消防車や救急車の説明を受けたり、実際に救急車に乗ってみたいと、児童は消防署の見学を楽しみました。

実際に空気呼吸器を背負ってみた児童は、「思ったより軽い」と素直な感想をこぼしていました。



古文書整理ボランティア

郷土資料館では、ボランティアのみなさんにご協力をいただき、郷土資料館が所蔵する古文書などの整理を進めています。

6月30日(水)、ボランティア2人と資料整理のお手伝いを依頼している先生の計3人で古文書整理を行いました。ボランティアは郷土資料館開催の古文書講座の受講生です。

古文書講座に興味がある人は郷土資料館(☎(47)2521)にお問い合わせの上、ぜひご参加ください。

食に触れる、ジャガイモ&たまねぎ掘り ~吉田幼稚園~

6月23日(水)、園児たちは収穫体験を行い、手足を泥だらけにしながらも、たくさんのジャガイモとたまねぎを収穫しました。中には、顔ほどの大きさもあるジャガイモを収穫できた園児も！
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年吉田幼稚園で行っていたカレーパーティーは中止となりました。そのため、今回収穫したジャガイモと玉ねぎはお持ち帰りです。園児たちは持ち帰るジャガイモとたまねぎの選定も行い、自分で選んだ野菜を大事そうに抱えていました。



初夏の風物詩 まこもの馬づくり体験 ~権現堂川小学校~

6月16日(水)、40年以上続く権現堂川小学校の伝統的行事の1つである、まこもを使った馬づくり体験学習が行われました。地域の学校応援団のみなさんご協力のもと、まこもの草を使い、5・6年生の児童が世界に1つのまこもの馬をつくりました。

今回体験した6年生児童は、「去年は作れなかったけど、今年は作れてよかったです。馬の首の部分が難しかったけれど、きれいに作れました！」と話してくれました。

作成したまこもの馬は体育館に飾り、7月5日(月)の七夕集会で地域のみなさんにお披露目しました。

燎原短歌会

夕暮の

窓に來て鳴く法師蟬

夫やと思ふ

あす迎え盆

堀山徳子・中四

コロナ禍の

家居日ねもす乱れ読み

「剣客商売」

あれこれ、それも

長下部主作・東五

独りゆく

道の寂しさ噛みしむる

山梔子の花

にほふ庭の面

西澤政江・中四

自転車に

運ぶ水では足らざりき

畑に夕焼

見上げ溜息

竹園末子・中二

盆花の

咲きたる原は原野にと

二つ三つの

あき家さびしけり

大熊昭子・東五



若草俳句会

「鯉幟・蝸牛」

復興の

誓いの青き鯉のぼり

進藤洋二郎・幸手市緑台

吾子の手の

でんでん虫の角出して

窪田幸代・幸手市香日向

秩父路や

木木の狭間にこいのぼり

知久和子・五霞町川妻

雨の葉を

角が導くかたつむり

富澤一美・幸手市下宇和田

でで虫を

探す外出もはばかり

鴨田とし子・幸手市中

孫息子

二十歳に成長鯉幟

齋木美山・幸手市北

年子四人

泣く子笑う子こいのぼり

林綾・幸手市千塚